

# 佐渡越後の文化交流史研究

研究代表者 萩 美津夫

## 1. 分担者

## 2. 協力者・所属

## 3. 2007年度の研究活動の概要

研究会を1回開催し、『佐渡越後文化交流史研究』第8号を刊行した。

研究会

平成20年3月13日(木) 午後16時30分～18時00分まで、総合教育研究校舎棟3階 学際交流室において、研究会を開催した。

報告者：飯島康夫（人文学部准教授）

題目：「浦佐毘沙門堂裸押し合い祭りの民俗」

## 4. 2007年度の研究成果の一覧

『佐渡越後文化交流史研究』8号を刊行した。内容は、以下の通りである。

論文

芳井研一 「1920～30年代における町村長会の活動」

萩美津夫 「柏崎市西山町石地石井神社に伝わる大和舞（神楽）と江戸時代末期から明治時代初期における祠官山岸氏の兼帯神社 ― 序 ―」

資料紹介

池田哲夫 「小林存著『郷土研究入門手帳』」（続）